



玄関先のつゆくさ

学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」  
 ~“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校~

## 今年も、ホールに “103色の「夢」” が登場！



昨日、今年の全校みんなの夢がホールに登場しました。低学年の子どもたちは、大きくなったらなりたい仕事の名前を書き、上の学年になると、その夢を自分で表現するためにがんばることを詳しく表しています。ベスト3は次のとおりです。

- 1位「プロ野球選手」
- 2位「看護師」
- 3位「ケーキ屋」

下に、全員の夢をまとめてみました。できるだけ似ているものを近くに並べました。それにしても、「1」という数字が多くて、それぞれが自分ならではの夢をもっていることが伝わってきます。

## 2021 にここにこわいわい みんなの“夢”

学年	はなや	ふくや	どうなつや	けーきや	こっく	ふなのり	けいさつ	かんごし	いししゃ	はいしゃ	はかせ	おうさま				
1年生	1	1	1	1	1	1	1	3	2	1	1	1				
2年生	野球	サッカー	ゴルフ	服屋	時計屋	ケーキ屋		じゅうい	かんごし	ゲーム	社長					
3年生	3	1	1	1	1	2		1	4	1	1					
4年生	野球			花屋	美容師	銀行	ケーキ	ペット		脚本家	獣医	医者	ゲーム	ユーチューブ	ジャーナリスト	
5年生	2			1	3	1	3	2		1	1	2	1	1	1	
6年生	野球		演美家			習字の先生	和菓子	作家	イラスト	漫画家	保育士	看護師	医者	薬剤師	栄養士	ゲーム
7年生	8		2			1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1
8年生	野球	バスケ	農家		美容師					漫画家			看護師			
9年生	3	1	1		1					1			2			
10年生	野球	サッカー	畜産農家	トリマー	ヘアメイク	スタイリスト	ケーキ屋	車屋	スーパー	漫画家	警察官	保育士	教師	看護師	予告編制作	虫博士
11年生	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1

ちなみに、私の夢は幼稚園の頃から、次のように変化しました。  
 [パトカーの運転手]→[農家]→[役場職員]→[プロの演奏家]→[学校の先生]  
 それから、月光仮面やタイガーマスクになりたい時期もあったようです。  
 各家庭でも、子どもたちの夢に寄り添うことは、なかなか難しいものです。1年生の思う仕事と、6年生の思い描く職業とは、経験や能力に相当な違いがあるので、親としての話の仕方にもだいぶ配慮が必要かと思えます。  
 「タイガーマスクになりたい」という幼児に、現実的なことばかり話しても夢は広がりません。タイガーマスクの、やさしさや強さを大切にお話してあげると幸せな会話と行動の変容へとつながることも期待できます。  
 また、どんな「仕事」や「職業」にも必要な資質や能力はあるはずですが、スマート社会を生きていく上で、人と人として大切なことは変わりません。ただし、身に付けていくべき能力は、タイガーマスクに憧れた人たちの時代とは全く異なるものなのです。  
 6年生になったときや、中学校3年生で受験生になったときなどの、近い夢や目標と、成人し就職するあたりの遠い夢を、バランスよく語り合ってみてはいかがでしょうか。

努力したものが 必ず夢をかなえるとは限らないが  
 夢をかなえたものは みな必ず努力をしている

## 「自分の命を自分で守る」交通安全教室



5月13日(木)は、全校で交通安全教室を実施しました。はじめに、自転車協会の皆さんが、無料で自転車点検を実施してくださりました。そのあと、全校児童を集めて、生徒指導主事の高橋英昭先生による交通安全学習会を行いました。それから、低学年は、交差点での待ち方や渡り方についてDVDを見ながら勉強した後で、外に出て1人ずつ横断歩道や道路を歩く練習をしました。

3年生以上は、自分の自転車の点検結果を確認した後で、横断歩道では左右を確認して、自転車を押して渡ることや、揺れずにまっすぐ運転する技能を確かめました。



点検では、「**防犯登録**」のない自転車が多く見られました。その他では、ライトやブレーキ等の不具合がいくつか見られました。黄色のカードがあった自転車については、修理や調整等の対応をよろしくお願いいたします。

また、これまでも「**ヘルメット**」の着用を呼びかけています。本校では、なかなか着用率が上がっていません。「**自転車保険加入**」については、県でも条例の制定に向けて動き始めています。これからの季節、乗ることも多くなることと思われます。この機会に、是非とも購入と加入についてご検討ください。



## 「緑の羽根」募金 スタート



学校や地域に緑を増やす、緑化運動の一環として、本校では、ボランティア委員会のみなさんが、朝からホールで募金運動をがんばっています。登校してきた子どもたちは、小さな封筒などにお金を入れて、緑の羽根と交換しています。「ボランティア精神」は、今後ますます身に付けたい心情の一つです。みんなのために『自分ができること』に協力することの大切さについて、ご家庭でも、じっくりとお話してみてください。